

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年8月29日(2013.8.29)

【公表番号】特表2012-533408(P2012-533408A)

【公表日】平成24年12月27日(2012.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2012-055

【出願番号】特願2012-521678(P2012-521678)

【国際特許分類】

A 6 1 L 31/00 (2006.01)

A 6 1 M 29/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 31/00 P

A 6 1 M 29/02

【手続補正書】

【提出日】平成25年7月12日(2013.7.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリ(L -ラクチド)と、前記ポリ(L -ラクチド)に混合、分散、または溶解させた $0.05 \text{ wt} \% \sim 0.5 \text{ wt} \%$ の L -ラクチドモノマーとを含むポリマースキャフォールドを備え、

前記ポリ(L -ラクチド)の結晶化度は、 $20 \sim 50 \%$ であり、

前記ポリ(L -ラクチド)の数平均分子量は、ポリスチレン標準と比較して $60,000 \sim 300,000$ である、

血管の患部を治療するためのステント。

【請求項 2】

前記スキャフォールドは、 $95 \text{ wt} \%$ 超のポリ(L -ラクチド)を含む、請求項 1 に記載のステント。

【請求項 3】

前記スキャフォールドは、一定パターンのストラットで構成され、

前記パターンは、結合用ストラットで接続された複数の円筒形リングを含む、

請求項 1 または請求項 2 に記載のステント。

【請求項 4】

前記ストラットは、矩形断面を有し、断面積が $20,000 \sim 25,000 \mu\text{m}^2$ である、

請求項 3 に記載のステント。

【請求項 5】

前記スキャフォールドは、チューブをラジアル方向に $200 \sim 500 \%$ 拡張させ、前記チューブから前記ステントを形成することによって誘発したポリマー鎖配向を有する、

請求項 1 ～ 請求項 4 のいずれかに記載のステント。

【請求項 6】

前記 L -ラクチドモノマーは、 $100 \sim 1000 \text{ nm}$ のサイズの粒子である、

請求項 1 ～ 請求項 5 のいずれかに記載のステント。